

◎学校行事や食材費等の都合により、献立の変更並びに回数が少なくなることがあります。

年末年始の行事と行事食

ねんまつねんし にほん ふる つた ぎょうじ ぎょうじしょく
年末年始、日本には古くから伝わる行事や、それにちなんだ行事食があります。

今年の冬至は12月22日

ねん もっと ひる みじか よる なが ひ
1年で最も昼が短く、夜が長くなる日。

ゆず 湯に入って身を清め、かぼちゃや小豆を食べて邪気をはらい、無病息災を願う風習があります。

おお みそ か がつ にち
大晦日 (12月31日)



今年ことしの苦勞くろうを断ち切り、新年しんねんへの願ねがいを込めて、年越としこしそばや「年取としとり魚さかな」を食たべる風習ふうしゅうがあります。

がつついたち
(1月1日)

ねん はじ ひ りょうり ぞうに た しんねん いわ
1年の始まりとなる日。おせち料理やお雑煮を食べて、新年のお祝いをします。

